

ガザでの飢餓と爆撃を止めるために、黙っているより行動しよう

9月7日(日)17:30~18:30

@京橋京阪モール前

パレスチナを伝える 街頭写真展 & アクション



飢餓状態のガザの子どもたち



イスラエルでの市民の抗議行動

イスラエルによる攻撃で、パレスチナ・ガザの約 50 万人が壊滅的な飢餓状態にあります。しかしイスラエル政府はガザ市制圧作戦を開始。ヨルダン川西岸でも大規模な入植計画を承認、パレスチナ人全滅を狙っています。世界中でイスラエルへの抗議と、虐殺に加担して儲ける企業へのボイコット運動が強まっています。イスラエル国内でも 8 月 17 日、ガザ戦闘終結と人質解放を要求する約 250 万人(人口の 1/4)のデモ・ストライキが行われました。パレスチナ現地から「パレスチナは消えない。占領は必ず終わる」と力強いメッセージが発信されています。人類の命を守る行動にご参加ください。

<今後の予定>

- AFZ(アパルトヘイト・フリーゾーン)キャンペーン(9/8~9/15)
- 10/13 団結まつり@扇町公園 10:45~16:00
*11:30~12:15 世界に届け! 来て!「殺すな!」アクション
- イスラエル協力企業への抗議・要請行動 10/23(木)12/8(木)、首都圏 11/5(水)
- 11月初旬 BDS 国際共同 WEEK
- 秋頃、パレスチナから来日
モハマト・アローシュさん
(パレスチナ労働者闘争ユニオン委員長)



ZENKO

平和と民主主義をめざす全国交歓会

090-8162-3004(川島)

